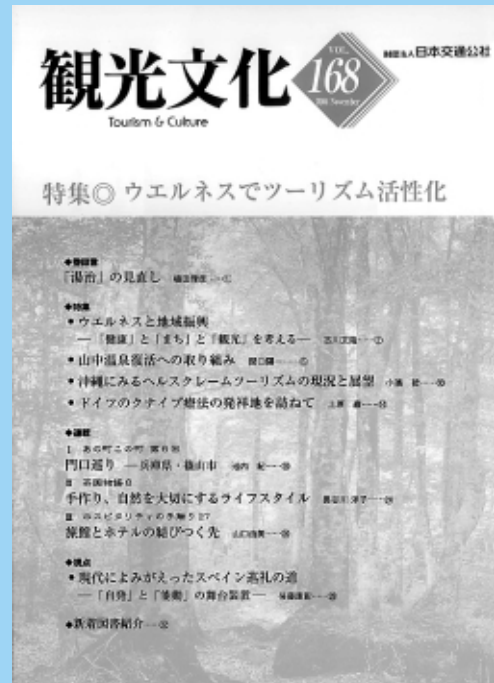


# 観光文化

旅や観光の文化に関する当財団の機関誌。年6回奇数月の20日に発行。

時代の動き、社会のニーズの把握に努め、情報提供・提言並びに意見・研究発表など、メッセージの発信を編集方針としている。毎号特集を組み、第一線で活躍されている研究者、実践者の方にご登場いただいている。他に連載も組み、幅広く「観光文化」に光をあてている。

●B5判 32頁



## ■発行人

萩本健二

## ■編集人

外川宇八

## ■第163号（2004年1月20日発行）

### 特集：地域ブランドとは何か

- 地域社会のブランド構築  
—文化情報基盤整備をめぐる—/武邑光裕
- “美日常”に根ざす小布施の地域ブランドを/木下豊
- 「長浜物語」第二ステージに向けて  
—リノベーション会議現場からの発信—/山崎弘子
- 早稲田の地域ブランド 楽しくて儲かる街づくり  
—環境・防災を切り口に/久保里砂子

## ■第164号（2004年3月20日発行）

### 特集：里山—その価値と活用

- グリーンライフの里づくり—阿蘇の農林地『アクセス解放』でいのちを輝かす—/佐藤誠
- 人間回復の場としての里山  
—「大地の芸術祭」に思うこと—/北川フラム
- ニッポンの里山は招く/ケビン・ショート
- 絵本の主人公たちと出会う里山の美術館—「いわむらかずお 絵本の丘美術館」の活動—/いわむらかずお

## ■第165号（2004年5月20日発行）

### 特集：スポーツと地域社会

—今、スポーツが地域を熱くする

- 「地域社会に根ざすスポーツ」とは何か？/玉木正之
- プロサッカーチーム アルビレックス新潟の奇跡  
/日下部朋子
- 箱根駅伝の今昔/丸山吉五郎
- プロスポーツキャンプが沖縄を、旅行者を熱くする  
/鈴木和平
- 大相撲巡業に思う/京須利敏

## ■第166号（2004年7月20日発行）

### 特集：景観形成を問う

- 都市と景観/田村明
- 美しい景観づくりへの取組み—新たな試みを次々と実施する  
うつくしま、ふくしま—/長澤金一
- 自然度の高い景観とは/辰濃和男
- 「春の小川」に魅せられて/吉川光子

## ■第167号（2004年9月20日発行）

### 特集：バリアフリーからユニバーサルデザインへ

- ユニバーサルデザインとは何だろうか/古瀬敏
- 暮らしやすさへの挑戦—バリアフリーデザイン研究会（熊本）  
の12年の歩み—/白木カ
- ユニバーサルデザインの旅づくり/おそどまさこ
- セントレア（中部国際空港）のユニバーサルデザイン  
/兒玉浩一

## ■第168号（2004年11月20日発行）

### 特集：ウエルネスでツーリズム活性化

- ウエルネスと地域振興  
—「健康」と「まち」と「観光」を考える—/古川文隆
- 山中温泉復活への取り組み/関口陽一
- 沖縄にみるヘルスクレームツーリズムの現況と展望  
/小濱哲
- ドイツのクナイプ療法の発祥地を訪ねて/上原巖

## ■頒布料

1,470円(税込)